

# 教育研究所だより

平成23年1月27日 NO. 173 守山市教育研究所発行

守山市勝部三丁目9-1 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称: エルセンター3・4階)

TEL 583-4217 FAX 583-4237

E-mail [kyoikukenkyu@city.moriyama.lg.jp](mailto:kyoikukenkyu@city.moriyama.lg.jp)

所長 森津 陽太郎

H P <http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenkyu/>

## 「感じることの大切さ～自然体験型環境教育のすすめ～」

環境レイカーズ 代表 島川 武治 (しまっち)



文明が発達し、様々な人間活動がもとに地球の環境が破壊されている現代社会において、大切なことが忘れ去られているのではないのでしょうか？生物は五感をもち、それを使って生きています。私たち人類の祖先は、自然の恵みを衣食住に活用してきました。植物の繊維を衣服にし、動植物を食し、火を使うことを覚え、木材を建築材に利用したりしました。まさに自然の恵みを活用しながら、自然に学び、知恵を創造し、生存してきました。私たちもそれを環境教育の現場で学びたいものです。

人間は、複雑な言語をもち、二本足で立ち、道具をつくりだし、便利さを追求して生きています。しかし、あまりに便利になりすぎたのか、人間活動のさまざまな場面で使われている五感をあまり意識しなくなっているのではないのでしょうか。現在「地球温暖化」に代表される様々な地球規模の環境問題の原因は、このような自然への軽視からきている人間の行動にその一端

あります。

自然にはいったいいくつ色が存在するのでしょうか？一言で「みどり」といっても自然の中の無数の緑を感じることができます。『色図鑑』で色の名前を調べてみると約500種類の色に名前がついています。草木の名前から付けられている色も多くあります。自然は色の宝庫であり、色を感じる身近で豊かな場所なのです。また、風の音 鳥の声 自然に存在する音のいとおしさを意識して感じられる場所でもあります。指先で葉をもんだり、花から出るにおいにお立ち止まる機会もあるでしょう。また、木になっている果物をとって食べたときの、口いっぱい広がる味を感じることもできます。名前も知らない植物にさわるときの緊迫感や動物の体温を感じることもあるでしょう。なにかおもしろいものを見つけよう！こんなことから自然に出かけてみるのもよいでしょう。

環境教育は、身近な環境のことについて、感じる→知る→考える→解決する(生き方を見つける)手立てです。環境に関心を持ち、人間の責任と役割を理解する。そして、環境保全活動に参加する態度及び環境問題解決に必要な能力を身につけていくことが大切です。

そのために、身近な自然で五感を意識して使い、感じることから始めてみてはいかがでしょうか。



---

平成22年度の「教育研究所だより」では、『環境教育について』各分野の方々からご意見を賜っています

---



### 小学校英語活動研修講座（8月4日・5日）

- ・とても楽しく研修を受けることができた。小学校の英語活動は、楽しく進めることは大切だということを再認識した。
- ・学校に来ていただいているALTのやっておられることのねらいが今日の研修でよく分かった。また、ゲームや歌の意義もよくわかった。これからは、ねらいをしっかりと持って英語活動に取り組みたい。

### 授業改善研修講座VI「小学校英語活動のねらいと指導のあり方について」（11月25日）

- ・外国語活動についての評価や授業、教師のあり方についてとても勉強になった。英語能力を付けるのではなく、子どもたちに「もっと学びたい」「面白い」と思わせるように進めることが大切だと分かった。
- ・子どもたちが英語に対して、良い印象をもって中学校に行けるような取り組みができるようにしっかりと計画を立てていきたい。

### 郷土守山に学ぶ研修講座IV「神社にある指定文化財を巡る」（10月14日）

- ・大変ていねいに説明していただき、また神社だけでなく守山全般についても触れていただき、参考になった。
- ・分かりやすく上手な講師さんの説明が大変よかった。守山にはまだたくさんの神社仏閣があり、歴史の宝庫だと思う。
- ・守山に住んでいながら、地元のことを知る機会がなかった。今回参加させていただき、神社の由来を学べてよかった。初めて訪れるところもあり、充実した半日だった。



## くすのき教室から

「仲間と一緒に楽しいな！」

くすのき教室に通ってくる児童生徒の数が11月になって増えてきました。学校復帰へのステップとしてくすのき教室を利用してくれることは、我々くすのき教室に携わるものとして嬉しいことです。学校復帰への道筋を本人、保護者、学校と相談しながら支援していきたいと思っています。

そんな中で改めて感じていることですが、同じ年代の仲間同士が関わりあうことの重要性です。

12月17日にくすのき教室でクリスマスパーティを行いました。通級して来る児童生徒が少ない頃にはクリスマスパーティをするなんて考えられなかった計画です。くすのき教室に通ってきている仲間が会話する中で計画が煮えました。内容やプログラム、準備分担などを中学生が中心に話し合いました。一つの共通の目的に意見を出し合う姿は生き生きしていて、なぜこの子たちが学校に行けないのだろうと思ってしまいます。当日の活動の中でも笑顔が溢れる姿に仲間と一緒にする活動の値打ちを改めて感じました。みんなで一緒に焼きながら食べたたこ焼きの味は忘れられないでしょう。

仲間と関わるこのような経験を通して学校へ復帰するエネルギーを少しずつためてくれればと願っています。

### 教育相談からお知らせ

学校へ行きづらい、休むことが多くなってきたなど、子どもさんの不登校のことはもちろん、子育て等で悩まれた時は、お気軽にご相談ください。

場所・・・エルセンター3階 教育研究所

**出張教育相談もご利用ください**

毎月第1木曜日（2月は3日・3月は3日）・・・北公民館

時間等はお問い合わせのうえ、ご予約ください。

TEL 583-4237

月～金曜日の9:00～17:00



## お知らせ

### 守山市教育研究発表大会を開催します！

**参加無料** 是非お越しください

2月25日（金）

13:45～16:45

守山市民ホール集会室にて

<教育研究発表> ・小学校英語活動に関する研究

・算数数学の指導力向上に関する研究

<教育講演会> 「守山の自然のおもしろさ 一野鳥や生き物から見る守山の自然環境一」

植田 潤氏（湖北野鳥センター専門員・日本野鳥の会滋賀役員）

「健やかな体を支える睡眠の大切さ 一学習と睡眠の関わりを解く一」

佐藤 尚武氏（放送大学滋賀学習センター所長・滋賀大学名誉教授）

